

基本方針

- 学校・家庭・地域が一体となり「知・徳・体のバランスのとれた教育」を推進する。
- 「熊谷市の子どもたちはこれができます！」4つの実践と3減運動に取り組む。
- 潤いのある美しい教育環境の中で、児童を中心とした充実した教育活動を行う。

1 校訓 **明るく 正しく たくましく**

2 学校教育目標

「創意と工夫を生かした学習指導を通して、確かな学力を身につけ、豊かな心、健やかな体を育み、たくましく生きる力を育成する」

3 めざす児童像

「明るい子 よく考える子 たくましい子」

「明るい」とは、性格や表情が晴れやかであることや、そのことについてよく知っているという意味を込めている。

「よく考える」とは、学習指導等で「聞く・考える・書く・表現する」ことを通して育成される力である。

「たくましい」とは、意志が強く多少のことではくじけない心をもつとともに、体が丈夫であることを意味している。

4 めざす学校像

「励まし合い、支え合いながら、夢と希望を育む学校」

- (1) 児童一人一人の思いや願いを大切にしている学校。
- (2) 共に励まし、共に支え合う学級経営、学年経営を推進している学校。
- (3) 学校教育目標を実現するために、共通理解と協働体制で教育活動に取り組む学校。

5 めざす教師像

「わかる授業、心に響く指導を通して、児童に尊敬され保護者に信頼される教師」

- (1) 教職に対する強い情熱をもち、常に指導力を高める努力をする教師。
- (2) 教育相談的手法を生かし、児童の心に響く確かな指導を行う教師。
- (3) 日々の実践と研修を通して、切磋琢磨する姿勢を大切にしている教師。

合い言葉＝「笑顔！ 整頓！ 時間！」

6 本年度の重点

- (1) 児童の実態、地域の特色を生かした教育活動を推進する。
- (2) 学力の向上と規律ある態度の育成を図るとともに、「4つの実践と3減運動」に組織的に取り組む。
- (3) 学びの基礎を示すリーフレット「学舎成田 世に立つ力」を保護者と共に活用し、確実に身につけさせる。
- (4) 学校・家庭・地域との連携を深め、教育活動の充実と進展を図る。

「ゆたかに成田んぼ」「校庭の芝生化」を通して

7 努力事項

- (1) 常に教育計画や年間指導計画と日々の教育活動と照らし合わせながら、加筆と修正を加

え、教育課程の工夫・改善を行う。

- (2) 学校教育目標とめざす児童像を関連させながら学年目標、学級目標の実現を目指す。
- (3) 焦点化と重点化を図りながら、学年や各種部会等の組織を生かした取り組みを行う。
- (3) 「学舎成田 世に立つ力」の活用を通して、基本的な生活習慣を身につけさせ、規範意識を高め、学力の向上をめざす。
- (4) 教育活動等の情報発信と啓発活動を日々行うことにより、保護者・地域と信頼関係を深める。

8 留意事項

<学校経営>

- ・学校経営方針、重点・努力事項を日々の教育活動の中で具体的に取り組む。
- ・学校教育目標実現の手だてを自己評価シートに明記し、適切な自己評価を行う。
- ・教職員一人一人が学校づくりの担い手であることを意識し、組織的に取り組むために報告、連絡、相談・確認を励行する。

<学習指導>

- ・1時間1時間の授業を大切にして「わかる授業」の実践を行う。
- ・年間指導計画の適切な実施と学習のまとめり毎の評価を通し、学習指導の工夫改善を図る。
- ・学校研究課題の視点を明確にし、教育活動全般の向上を図るようにする。
- ・教育に関する3つの達成目標の結果を把握し、児童の実態に即した効果的な指導を行う。

<道徳教育>

- ・道徳の時間をかなめとした学校教育全体で取り組む道徳教育の充実を行う。
- ・児童や地域の実態を踏まえ、計画的・発展的に道徳性の育成を図る。
- ・道徳の時間の充実を図り、読書力を高める児童の育成に努める。
- ・自立性と社会性の育成を図るため、低、中、高学年の2年間を見通した重点的な指導を行う。
- ・道徳授業の説話等の充実を図るため、学校や家庭・地域と連携した授業づくりを行う。

<体力向上>

- ・健康でたくましい児童を育成する。
- ・運動する意欲を高め、実践を通して体力を向上させる。(3つの達成目標)
- ・健康作りや歯や病気治療への積極的な態度を育てるとともに、充実した食育指導に努める。

<生徒指導>

- ・心豊かな児童の育成をめざした生徒指導の充実を図る。
- ・基本的な生活習慣を身につけさせる。(3つの達成目標・リーフレット学舎成田等)

<安全教育>

- ・危機管理意識を高め安全な学校生活を確保する。
- ・交通事故防止や校内安全指導の徹底を図るため、計画的に繰り返し指導する。
- ・自然災害等についての正しい知識を身につけ、命を大切にする態度や技能を育成する。

<環境整備>

- ・教育環境の整備・充実を行い、豊かな心を育てるとともに安全確保に努める。
- ・家庭、地域、教育諸機関との連携・充実を図る。
- ・地域の人材を活用し、教育活動の充実を図る。
- ・豊かな情操を育むために、教室掲示、廊下掲示を充実させる。
- ・施設・設備の安全点検を徹底し、改修・修繕等は速やかに行う。

